

ダイムロン・ベンスルフロンメチル・メフェナセット粒剤 ザーク D1 キロ粒剤51	取扱メーカー： 三井アグロ 原体メーカー： エス・ディー・エス、クミカ、 バイエル
成分： ダイムロン〔尿素系〕……………4.5% ベンスルフロンメチル〔スルホニルウレア系〕……………0.51% メフェナセット〔酸アミド系 PRTR・1種〕……………10.0%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- ザーク1キロ粒剤75の項参照。
- 一年生雑草及び難防除雑草を含む主要な多年生雑草を防除できる水稲一発処理除草剤である。
- ダイムロンは殺草効果にはほとんど関与しないが、著しい高温条件下で他の不良条件が重なった場合発生することがあるベンスルフロンメチルによる一時的生育抑制の程度を軽減する。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ザーク1キロ粒剤75の項参照。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期
ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ミズガヤツリ	2葉期まで
クログワイ	発生期まで
オモダカ ヒルムシロ	発生盛期まで
セリ	増殖期まで
コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	発生始期まで

- 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布する。

- 乾田直播では、入水前散布の除草剤との体系で使用する事が望ましい。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 梅雨期など散布後に多量に降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用をさける。
- 適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。散布後の著しい高温による場合は、一過性のもので次第に回復する。
- 適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。これら作物の隣接田で使用する場合は十分注意する。

【安全対策上の注意】……………

- 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合は直ちに水洗して眼科医の手当を受ける。
- 藻類に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

【適用と使用法】.....

作物名	適用雑草名	適用 土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用 方法	適用地帯	本剤の 使用回数	
移 植 水 稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ミズガヤツリ オモダカ クログワイ セリ ヒルムシロ コウキヤガラ(九州) アオミドロ・藻類に よる表層はく離	砂壤土 ～植土	移植後5日～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	1 kg	湛水 散布	北陸、関東・東山・ 東海の普通期及び 早期栽培地帯 近畿・中国・四国 の早期栽培地帯	1 回 ※	
			移植後5日～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで			近畿・中国・四国 の普通期栽培地帯 九州の普通期及び 早期栽培地帯		
直 播 水 稲	水田一年生雑草 マツバイ ミズガヤツリ (近畿・中国・四国)	壤土～ 植土	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、 収穫90日前まで			北陸、 近畿・中国・四国		
		砂壤土 ～植土				九州		

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数：移植水稻3回以内（育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内）
直播水稻2回以内

※ペンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数：2回以内

※メフエナセットを含む農薬の総使用回数 : 2回以内